



J R宇野駅に降り立った観光客を軽快な踊りで歓迎するダンス部員



生演奏を披露する吹奏楽部員

乗客を玉野高生が歓迎

宇野駅
観光列車
吹奏楽とダンス披露

玉野高の吹奏楽部と旅行かばんをイメージ
ダンス部が17日、J R した白い車体で、20 協力を依頼した。

宇野駅で、観光列車「ラ 16年4月から土曜や
・マルセとうち」の乗 お盆に岡山―宇野間を ス部19人が参加。列車
客を演奏とダンスでも 1日1往復している。 が駅構内に入ると、吹
てなした。初めての取 宇野駅ではこれまで駅 奏楽部が演奏を始め、
り組みに国内外の観光 員や観光ボランティア ホームに降りた乗客に
客らの反応は上々で、 が手旗を振って歓迎し ダンス部員が記念の缶
生徒たちは「また出迎 てきたが、宇野港の客 バッジを配った。

えたい」と意欲を見せ 船歓迎イベントなどで 乗客約50人がそろっ
た。 ラ・マルセとうちは 実績のある地元高校生 たところでダンスパフ
に新たな活躍の場を提 オーマンスを披露。最 ちよく踊れた」、吹奏

近のヒット曲に乗せて
生徒が軽快なステップ
を踏むと、乗客も曲に
合わせて手拍子をし
た。夫婦で直島に向か
っていた静岡市、会社
員堀江憲孝さん(33)は
「思いがけない歓迎に
感動した。地域の盛り
上げに高校生が加わる
のは素晴らしい」と話
した。

ダンス部長の3年川
邊紗奈さん(17)は「乗
客の皆さんが思った以
上に乗ってくれて気持
たよかった」。

楽部副部長の2年原田
千晴さん(16)は「みんな
笑顔になってくれたの他校にも呼び掛け、
うれしい」と充実感を 今後またたび開催で
(松山定道)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。